

Afternoon Concert



中野翔太 (ピアノ)
Shota Nakano, Piano



成田達輝 (ヴァイオリン)
Tatsuki Narita, Violin



特別出演 LEO (箏)
LEO, Koto

若き俊英たちによる
戦場のメリークリスマス

Merry Christmas, Mr. Lawrence

坂本龍一 作曲

戦場のメリークリスマス
ラストエンペラー
Peace for Illia
ソナタ
A Flower is not a Flower

ほか

※曲目は変更になる場合がございます。

2023.

8/29 (火) 13:30開演
12:50開場15:00頃終演予定

東京オペラシティ
コンサートホール

京王新線
[初台駅・東口]
に直結

1:30p.m., Tuesday, August 29, 2023 at Tokyo Opera City Concert Hall

【お申込み】

ジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212
www.japanarts.co.jp

◎東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999

◎チケットぴあ t.pia.jp [Pコード:241-412]

◎イープラス eplus.jp

◎ローソンチケット l-tike.com [Lコード:31515]

主催：ジャパン・アーツ

全席指定 ¥5,500

※料金には消費税が含まれています。
※シニア料金、特別割引につきましては裏面をご覧ください。
※先行販売等で満席になった場合は以降販売されない場合がございます。

5/20 (土) 10:00~発売

ジャパン・アーツぴあ 5/13 (土)
オンラインチケット 10:00~

公演によせて

私は15歳からニューヨークにあるジュリアード音楽院へ留学したのですが、10年間留学生活を送る中、自分が日本人であることを強く意識するようになりました。自分は何故西洋音楽を演奏しているのか?思春期真っ只中ということもあり、今まで意識したことのない疑問が湧いてきて負のスパイラルに。そんな時坂本さんの音楽がずっと耳に入ってきました。「ああ、音楽ってこういうものだ」と思いました。それから坂本さんの音楽を聴き漁る日々。そのような中でそれまでの悩みも吹っ切れていました。そんな尊敬する坂本さんの目の前で、ご本人の作品を、坂本さん愛用のピアノで演奏、収録する機会が突然訪れた昨年9月。まるで夢の中にいるような一日に。坂本さんの71年間の生涯の中で一日、その時間を音楽を通して共有させていただけたこと、この日のことは一生忘れません。ご冥福をお祈りいたします。

中野 翔太

坂本龍一さんとYMOのファンである母の影響で、幼い頃から私は坂本さんの音楽に親しんできました。そんな私が初めて坂本さんにお会いしたのは、昨年9月に彼のレコーディングに参加した時です。東京藝術大学に通っていた当時に作曲したという彼の作品を演奏させていただきました。血気盛んで自由な若き日の坂本さんが描き出した音世界に触れた、忘れられない大切な時間です。それから私は、何度も坂本さんへ、音楽家としての思いの丈をお伝えしてきました。「私にとって坂本さんはもう一人のお父さんのようです」「光栄です」そんなやり取りをしたのはつい最近のこと。私が取り組む音楽ユニットに「mumyo」と命名していただいたり、坂本さんの存在がより身近になりました。このアフタヌーン・コンサートが企画され、ようやく詳細が決まり、坂本さんに演奏のアドバイスをいただこうと思っていた矢先の訃報…

——今、私たちの心の中に、坂本さんが溶けてゆきました。彼の魂を感じながら、この公演を坂本龍一さんに捧げます。

成田 達輝



提供: Kab Inc.

Profile

中野翔太(ピアノ) *Shota Nakano, Piano*

江戸弘子に師事し1999年からニューヨークに滞在。2009年ジュリアード音楽院大学院を卒業。第15回出光音楽賞受賞。これまでにシャルル・デュワ、小澤征爾、小林研一郎、ウラディーミル・アシュケナージ、大植英次、ジョナサン・ノットなど国内外の指揮者、ウィーン・フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京交響楽団など主要オーケストラなどと共演多数。現代作曲家の信頼も篤く、東京オペラシティ主催「B→C」、神奈川県民ホール主催「浜辺のアインシュタイン」に出演した他、2022年には坂本龍一の指名によりピアノとオーケストラの作品を演奏。同時期にNHKで放映された「新・日本のピアノ」での演奏は大きな反響を呼んだ。クラシックを基盤に、作曲、編曲、ジャズ演奏を行うとともに、浜松国際ピアノアカデミーの講師を務めるなど後進の指導なども積極的に行っている。

成田達輝(ヴァイオリン) *Tatsuki Narita, Violin*

ロン＝ティボー国際コンクール(2010)で第2位およびセサム賞受賞、エリザベト王妃国際音楽コンクール(2012)にて第2位およびイザイ賞受賞。超絶技巧と詩情豊かな音楽性に、フランス誌では「バガニョーの再来」と評された。ペトル・アルトリヒテル、オーギュスタン・デュメイ、ピエタリ・インキネンなど世界を舞台に活躍する著名指揮者や、国内外のオーケストラと多数共演し高い評価を得るとともに、リサイタルやジャンルにこだわらない様々なアーティストとの室内楽においても圧倒的なテクニックと多彩な表現力を披露している。現代作曲家とのコラボレーションも積極的に行っており、2022年9月には坂本龍一のヴァイオリンソナタを録音。これを機に氏との交流が生まれた。2022年11月に作曲家の山根明季・梅本佑利とともに結成した音楽ユニットmumyoは坂本龍一によって命名された。使用楽器は、アントニオ・ストラディヴァリ黄金期の“Tartini”(1711年製)。宗次コレクションより貸与されている。

LEO(箏) *LEO, Koto* 【特別出演】

1998年生まれ。カーティス・パターソン、沢井一恵の両氏に師事。16歳でくまもと全国邦楽コンクールにて、史上最年少で優勝を果たす。セバスティアン・ヴァイグレ、井上道義、鈴木優人、秋山和慶、読売日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団などと共演。「情熱大陸」「題名のない音楽会」「徹子の部屋」などに出演。2022年には箏奏者として初めてブルーノート東京でライブを開催。また、同年SUMMER SONICに異例の出演を果たしたことで話題を集めた。出光音楽賞、神奈川文化賞未来賞受賞。

〈特別割引チケットのお知らせ〉

(ジャパン・アーツびあホールセンター及びジャパン・アーツびあオンラインチケットで受付)

- ◎シニア割引=65歳以上の方は¥5,000でお求めいただけます。
- ◎学生券(半額)=社会人学生を除く公演当日25歳までの学生が対象。残席がある場合に限り、7月31日(月)10:00より受付
- ◎車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。(ジャパン・アーツびあホールセンターのみで受付)

〈次のことあらかじめご承知の上、チケットをお求めくださいませ〉

- ①やむを得ない事情により、出演者・曲順・曲目等が変更になる場合がございます。
- ②公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。
- ③いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。
- ④演奏中は入場できません。開演時間に遅れますと、長時間ご入場をお待ちいただくことになります。時間には余裕をもってお越しください。
- ⑤未就学児の同伴はご遠慮ください。なお、就学児以上の方もご入場には一人1枚チケットが必要です。
- ⑥全席指定です。券面に記載された指定のお座席にてご鑑賞下さい。
- ⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。
- ⑧ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。
- ⑨他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。
- ⑩新型コロナウイルス感染症対策にご協力ください。また、体調不良が認められた場合は、ご入場をお断りする場合がございます。

Twitterでフォローする @japan_arts



©Taira Tatsudate

©Marco Borggreve